

公民科で育成すべき資質・能力の整理（たたき台案）

平成28年2月29日
 教育課程部会
 社会・地理歴史・公民
 ワーキンググループ
 資料8

	個別の知識や技能 (何を知っているか、 何ができるか)	思考力・判断力・表現力等 (知っていること、できることを どう使うか)	情意・態度等に関わるもの (どのように社会、世界と関わり よりよい人生を送るか)
公共 (仮称)	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の諸課題を捉え、考察し選択・判断していくために必要な概念的な枠組みの理解 ・様々な主体となるために必要な知識、概念や技能 	<ul style="list-style-type: none"> ・国家・社会の形成者として必要な選択・判断を主体的に行い、他者と協働しながら様々な課題を解決していく力 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会参画への意欲や態度 ・現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚 など
倫理 (仮称)	<ul style="list-style-type: none"> ・古今東西の幅広い知的蓄積を通して、現代の諸課題を捉え、より深く思索するための概念や理論の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の諸課題を解決するために概念や理論を活用し、論理的に思考し、思索を深め、説明する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会に生きる人間としての在り方生き方についてのより深い自覚 など
政治・経済 (仮称)	<ul style="list-style-type: none"> ・正解が一つに定まらない、現実社会の複雑な諸課題の解決策を探究するために必要な概念の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身に付けた判断基準を根拠に解決策を考察する力 ・構想したことの妥当性や効果、実現可能性などを踏まえて議論し、合意形成に向かう力 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会において、国家・社会の形成により積極的な役割を果たそうとする意欲や態度 など

社会科等で育成すべき資質・能力の整理（たたき台案）

平成28年2月8日
育課程部会社会・地理歴史・公民
ワーキンググループ 資料7

	個別の知識や技能 (何を知っているか、何ができるか)	思考力・判断力・表現力等 (知っていること、できることをどう使うか)	情意・態度等に関わるもの (どのように社会、世界と関わりよりよい人生を送るか)
小学校 社会	<ul style="list-style-type: none"> ・社会生活についての理解(地域や我が国の国土の地理的環境、社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化、それらと人々の生活との関連) ・観察、資料活用の技能(社会的事象に関する情報を「集める」「読み取る」「まとめる」技能) 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的事象の見方や考え方の基礎を用いて、社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、社会への関わり方を選択・判断する力 ・思考・判断したことを説明する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の保全や自然災害の防止、我が国の産業の発展や社会の情報化への関心、先人の業績や優れた文化遺産についての興味・関心 ・地域社会の一員としての自覚、地域社会に対する誇りと愛情、我が国の国土に対する愛情、我が国の歴史や伝統を大切にし、国を愛する心情、平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さの自覚 など ・*世界の国々との関わりや我が国の政治の働きへの関心、よりよい社会を考えようとする態度等について検討
中学校 社会	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の国土と歴史に対する理解 ・国民主権を担う公民として必要な基礎的教養 ・資料活用の技能(社会的事象に関する様々な情報を適切に収集、選択、活用する技能) 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的事象の見方や考え方をを用いて、社会的事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察したり、社会に見られる課題や問題について公正に判断したりする力 ・思考・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に対する関心 ・我が国の国土や歴史に対する愛情 ・国際社会に生きる平和で民主的な国家・社会の形成者を目指す態度 など
地理的 分野	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の国土及び世界の諸地域に関する地理的な認識 ・地図の読図や作図、景観写真の読み取りなどの地理的な技能 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的事象の地理的な見方や考え方をを用いて、事象の特色や相互の関連、意味を多面的・多角的に考察する力 ・地域に見られる課題の解決に向けて、複数の立場や意見を踏まえて選択・判断する力 ・調査したことや思考・判断したことを地図等を用いて説明したり議論したりする力 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本や世界の地理的事象に対する関心 ・生徒が生活している土地に対する関心 ・地域の課題を見出し、地域社会の形成に参画しその発展に努力しようとする態度 など
歴史的 分野	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の歴史の大きな流れ、伝統と文化の特色の理解 ・歴史上の人物と文化遺産の理解 ・歴史に見られる国際関係や文化交流のあらましの理解 ・年表など歴史に関わる諸資料を活用する技能 ・*世界の歴史の扱いを充実させること等を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的事象の歴史的な見方や考え方をを用いて、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察する力 ・歴史にみられる諸課題について、複数の立場や意見を踏まえて選択・判断する力 ・思考・判断したことについて説明したり議論したりする力 	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的事象や身近な地域の歴史への関心 ・他民族の文化や生活などへの関心 ・我が国の歴史に対する愛情、国民としての自覚 ・国際協調の精神 ・歴史上の人物と文化遺産を尊重する態度 など
市民的 分野	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会を捉える見方や考え方の基礎としての対立と合意、効率と公正などの理解 ・政治や経済、国際関係に関する概念の理解 ・統計や新聞、映像など現代の社会的事象に関する諸資料を活用する技能 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会を捉える見方や考え方をを用いて、社会的事象を現代の社会生活と関連付けたり、現代の諸課題について公正に判断したりする力 ・他者の主張を踏まえたり取り入れたりして社会に見られる課題についての自分の考えを再構成しながら議論する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の社会的事象に対する関心 ・自国を愛し、その平和と繁栄を図ることが大切であることの自覚 ・各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことが重要であることの自覚 ・社会に見られる課題に着目し自ら考えようとする態度 など ・*政治参加も含め社会に参画しようとする関心、態度等について検討

**(参考) 全ての生徒に共通に育むべき資質・能力と、高等学校各教科の必履修科目の関係等
(仮案・調整中)**

平成27年8月26日中教審 教育課程企画特別部会
論点整理 補足資料 関係箇所抜粋

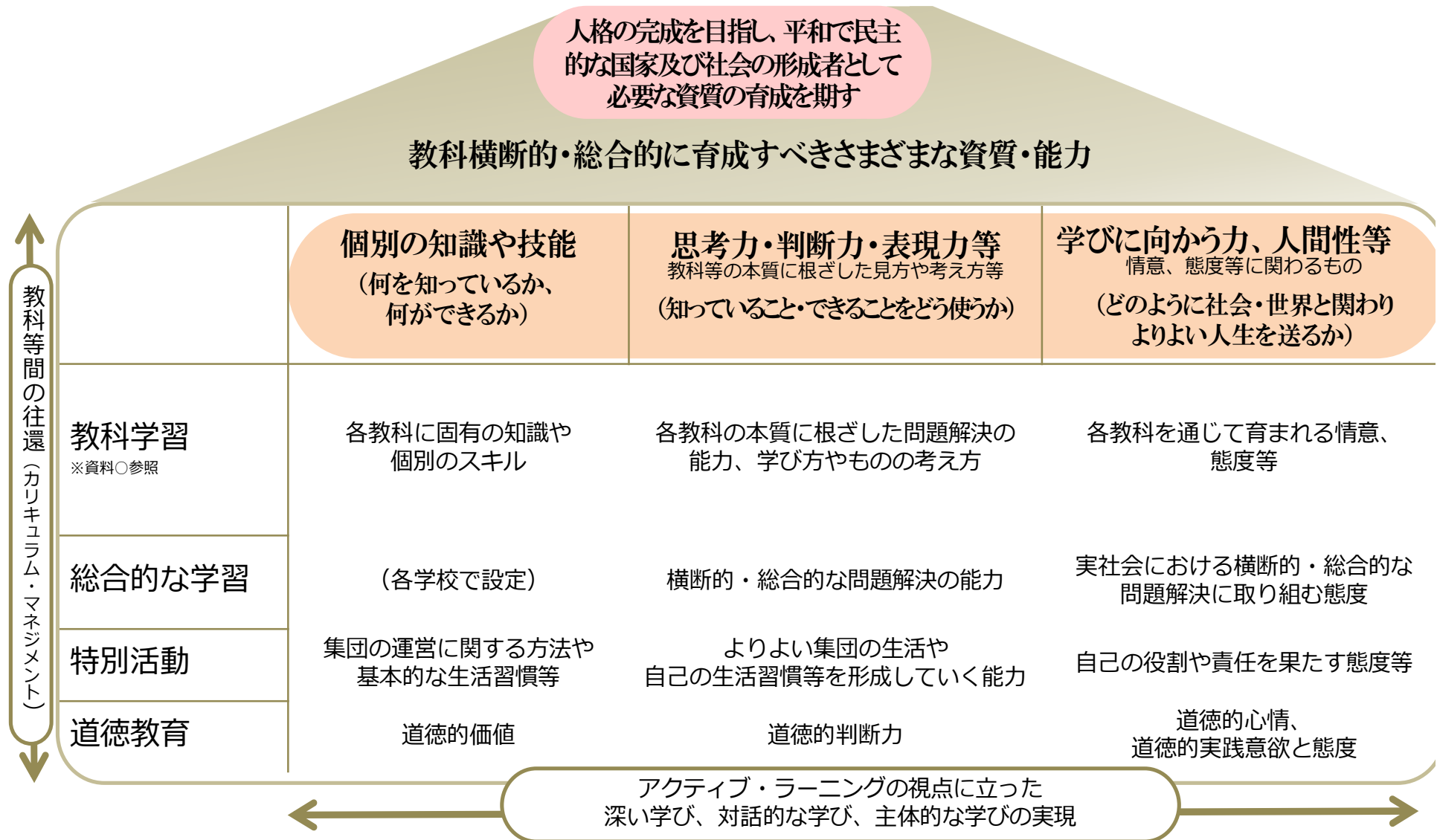
	個別の知識や技能 (何を知っているか、 何ができるか)	思考力・判断力・表現力等 (知っていること、できることを どう使うか)	情意・態度等に関わるもの (どのように社会, 世界と関わり よりよい人生を送るか)
地理 (地理総合(仮称))	<ul style="list-style-type: none"> ・地図や地理情報システムなどの地理的な技能 ・地球規模の自然システム, 社会・経済システムの理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・位置や分布, 場所, 地域などの空間概念を捉え追究する地理的な見方や考え方 	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な社会づくりに向けて, 地球的課題や地域的課題の解決を模索する態度など
歴史 (歴史総合(仮称))	<ul style="list-style-type: none"> ・日本及び世界の歴史の考察に関わる概念の理解 ・歴史に関わる諸資料を活用する技能 	<ul style="list-style-type: none"> ・自国の歴史・グローバルな歴史を横断的・相互的に捉え, 諸資料を活用して, 歴史に関わる諸課題を考察する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚など
公民 (公共(仮称))	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の諸課題を捉え, 考察し選択・判断していくために必要な概念的な枠組みの理解 	<ul style="list-style-type: none"> ・国家・社会の形成者として必要な選択・判断を主体的に行い, 他者と協働しながら様々な課題を解決していく力 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会参画への意欲や態度 ・現代社会に生きる人間としての在り方生き方についての自覚など

* 高等学校地理歴史科, 公民科における新科目については, 今後さらに検討を進める。

(参考)

学習指導要領等の構造化のイメージ（仮案・調整中）

下記のような構造をイメージしながら、各教科等の意義や教科・科目等の構成、各教科・科目等の内容を見直す必要があるのではないか。その際、教える側の視点だけでなく学習する側の視点にも立ち、学習プロセスの在り方や身に付ける資質・能力等について整理していく必要があるのではないかと。



○幼児教育においては、主体的な活動である遊びを通じて総合的に指導。